



めざせ! One大阪 ISHIN TIMES 維新タイムズ

Vol. 1
令和6年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06)6946-5390
FAX (06)6946-5391

大阪維新の会大阪府議会議員
維新府議団健康福祉部会長

くすのき好美 の府政報告

成長と未来への投資の 好循環を作る勝負の年



吉村洋文知事

いつもご支持ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
大阪府議会では令和6年2月21日～3月22日まで2月定例会が行われました。

代表質問、一般質問にはじまり、各常任委員会での審査を経て、本会議で採決を行い、令和6年度大阪府当初予算(一般会計3兆1,972億円)が成立しました。吉村知事から「成長と未来への投資の好循環を作る勝負の年」と力強い言葉がありました。



くすのき好美

くすのき好美の委員会質問

健康福祉常任委員会(令和6年3月11日)



障がい者ピアサポート研修について

Q 国は令和3年度から各都道府県や政令市に対して、ピアサポーターを養成するための研修実施の促進や、ピアサポーターを雇用する事業所への報酬加算制度も創設している。加算対象は、基礎研修と専門研修を修了されたピアサポーターを雇用する場合であるため、それらを養成する研修の実施はもちろん重要だが、研修受講後についても職場での勤務を通じたピアサポートの意義の確認や活動事例の情報共有等を行うためのフォローアップの研修会也非常に重要だと考えている。昨年9月議会の委員会において、私からフォローアップ研修会の開催について質問したところ、早期に開催できるよう進めていくという答弁があった。フォローアップ研修会のその後の進捗状況と今後の予定について、地域生活支援課長に伺う。

A 府においては、令和4年度から基礎研修と専門研修を開催しており、今年度は新たに、それらの研修を受講された方を対象に、ピアサポーターとして活動を行うための、さらなるスキルアップを図るフォローアップ研修会を今月、開催したところ。参加者からは、少人数での演習等を通じ、日ごろのピアサポーターとしての活動を振り返るよい機会になったとの声や、ピアサポートの重要性を再確認する大変有意義な学びのある研修会であったとの声をいただいている。

要望 フォローアップ研修を開催してほしいとの声が以前からあった。早期に開催いただけたことに感謝を申し上げる。開催されて間もないところだが、これから検証や次に向けての改善点などが出てくると思う。ピアサポーターの皆様が自分の力を信じ、社会で活躍できる環境づくりと継続した支援をお願いする。

その他の質問

- 府立砂川厚生福祉センターの死亡事案
- 認知症基本法の施行を踏まえた認知症施策の推進
- 新型コロナ対応を踏まえた新興感染症対応
- 民泊等宿泊施設対策事業
- 小児救急電話相談事業(#8000)
- 共同養育関係課長会議
- 子ども・子育て世帯外出応援事業



質問の詳細は
大阪府議会ホームページで
ご覧になれます。



大阪維新の会大阪府議会議員団の府政報告

大阪府の令和6年能登半島地震における被災者支援

支援状況（令和6年3月3日現在）

石川県への支援

緊急消防援助隊 2月21日まで活動（ピーク時212名）

医療・福祉人材の支援

- DHEAT(医師、保健師、ロジ担) 延べ約220名派遣
- 公衆衛生(保健師等)チーム 延べ約1,270名派遣（市町村含む）
- DMAT(医師、看護師、業務調整員) 延べ約810名派遣
- DPAT(医師、看護師、業務調整員) 延べ約100名派遣
- DWAT(災害派遣福祉チーム) の派遣（3月1日まで24名派遣）
- 介護職員等の派遣（2月15日までに100名派遣）



応急仮設住宅建設支援 建築職、電気職、機械職各1名

動物愛護管理業務の支援 獣医師職1名を派遣

物的支援 石川県七尾市、羽咋（はくい）市に配達

食料（10万8000食）、ペットボトル飲料水（5万本）、毛布（1万2000枚）、

おむつ大人用（1万枚）、おむつ子供用（7000枚）、生理用品（約5万4000個）、ブルーシート（2000枚）など

給水支援 現在4台が活動中

府営住宅・マンスリー物件の無償提供（令和6年1月9日～被災者受入を開始）

- 提供住宅：府営住宅 当面100戸（17戸入居）

※別途：大阪市、堺市、門真市、東大阪市、松原市、岸和田市、豊中市、茨木市、富田林市、守口市、貝塚市、高槻市、寝屋川市、和泉市、八尾市、大東市、吹田市の公営住宅183戸で受入

- 民間賃貸住宅（マンスリー物件）100戸（府市共同事業）（2戸入居）

- 自力で来阪が困難な方の移動を支援

福祉相談窓口の設置

- 令和6年1月15日から大阪府に避難を希望する方の福祉相談窓口の設置。府に避難した場合の福祉サービス等（介護施設入所や居宅での介護サービス等）に関する相談を受付



大阪府の災害対応力の強化（令和6年度大阪府当初予算より）

能登半島震災を踏まえた対策 1.8億円

組立式洋式水洗トイレの導入

災害時の断水で水洗トイレが使えないことによる衛生環境の悪化を防ぐため、現在備蓄の「洋式・非水洗」タイプに加えて、「洋式・水洗」タイプを2024～26年度で2,300基（府内一般避難所毎に1基）整備予定



トイレトレーラーの導入

府内での発災時や被災地支援に利用するため、新たに、トイレトレーラーを1台導入

輪島市への支援（カウンターパート支援）

避難所運営などを支援するための職員を派遣

- 活動内容：現地リエゾン、避難所運営支援
- 大阪府・大阪市・堺市・府内市町村を併せて1か月で延べ約1,600名派遣



医療人材の派遣

- 公衆衛生（保健師等）チームを避難所へ派遣 延べ約420名を派遣（市町村含む）
- DMATロジチームを輪島市保健医療調整本部へ派遣 延べ5名を派遣
- DPATを輪島市DPAT指揮所へ派遣 延べ約50名を派遣



現地のニーズに沿った物資の支援

- 府内市町村や団体等からの支援を集約し輪島市に配達
 - （1月14日）手指消毒液、ボディシート、洗面セット（タオル）、ウエットティッシュ、下着肌着、フロア用クッションマット、牛乳、哺乳瓶など
 - （1月27日）紙コップ、食器、割り箸、ウエットティッシュ、ラップ類、食品（おぼろ昆布・昆布・ちりめん山椒・リゾット）、お菓子、消毒液など



キッチンカーあつたかい食事支援隊の派遣

- 1月16日～2月2日 民間事業者と連携しキッチンカー最大4台、小型バン1台派遣、無償で食事を提供
- 温かい食事（牛丼、煮魚、豚の生姜焼き等）、約2万4000食を18日間提供



広域防災機能の充実強化 0.5億円

支援物資を効率的に搬出するため、南部拠点（泉南市りんくう）の保管レイアウトの変更、垂直搬送機や遠隔監視カメラの設置に向けた設計等を実施

大阪府衛星無線等の再整備 0.6億円

情報連絡として使用している現行の衛星無線の運用終了に伴い、電波が繋がりやすい2026年度の次世代機の運用開始に向けた整備



消防用ヘリコプターの整備強化 2.5億円

災害時の緊急消防援助隊の受入体制強化のため、消防用ヘリコプターの格納庫等の建替えや緊急消防援助隊宿泊場所の整備等



広域避難場所

- 城北公園
- 旭公園一帯^(注2)
- 淀川左岸河川敷^(注1)
- 花博記念公園鶴見緑地

災害医療協力病院

- 大阪阪旭こども病院
- 牧病院
- 福島病院
- 藤立病院

^(注1) 地震時は津波のおそれがあるので火災時以外は避難しないでください。

^(注2) 地震時に浸水する恐れがあります。避難する際は浸水していないことを確認してください。

水害時避難ビル

- 市営両国住宅5号館
- 市営高殿西住宅9号館
- 市営高殿北住宅1号館
- 市営高殿北住宅2号館
- 市営大宮住宅1号館
- 市営今市住宅1号館
- 市営城北住宅1号館
- 市営城北住宅2号館
- 市営新生江住宅1号館
- 市営両国住宅1号館
- 市営高殿西住宅8号館
- 市営城北住宅12号館
- 市営城北住宅13号館

- 市営城北住宅14号館
- 市営城北中宮住宅1号館
- 市営橋寺住宅1号館
- 市営新生江住宅2号館
- 市営城北住宅15号館
- 市営生江住宅9号館
- 市営高殿第4住宅1号館
- セントボリア新森公園
- 市営新生江住宅3号館
- 常翔学園中学校・高等学校 東館
- グランドホームゆとりえ
- 森小路スマイルガーデン

うめきた2期区域の先行まちびらき

令和6（2024）年9月6日に決定

大阪府・大阪市では、西日本最大の鉄道ターミナル駅前に立地し、関西広域からの高いアクセス性を有するうめきた2期区域において、都心部におけるこれまでにない魅力をもった大規模な「みどり」の空間の創出や、ライフデザイン・イノベーションをテーマとした新産業の創出拠点の形成などにより、「『みどり』と『イノベーション』の融合拠点」の実現をめざしています。そのうめきた2期区域（グラングリーン大阪）の先行まちびらきが本年9月6日に行われます。

今後は、令和7年（2025年）の大阪・関西万博の開催までに段階的なまちびらきを行い、令和9年度（2027年度）には全体まちびらきを予定しています。

国内外から多くの人々が来訪する大阪・関西万博に先がけて、大阪の玄関口となる、うめきた2期区域の先行まちびらきを行うことで、大阪・関西万博をより一層盛り上げ、大阪・関西の発展をけん引するとともに国際競争力の強化に資する拠点の形成を推進します。



もしもの為に
ダウンロード 大阪防災アプリ

